

アルミ床ヘリポートの優位性

[コンクリート床との比較]

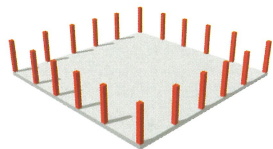


屋上に併設するヘリポートの重さによって、ビルの建築条件が著しく変わります。

アルミ床ヘリポート

床面重量

60kg/m²



構造部材(柱)が細く済む

材料費が安い。

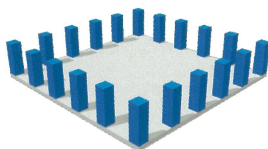
かつ

- ビル内の部屋面積が広くできる。
- エンドコスト(解体時):高額でアルミを売却できる。

コンクリート床ヘリポート

床面重量

720kg/m²

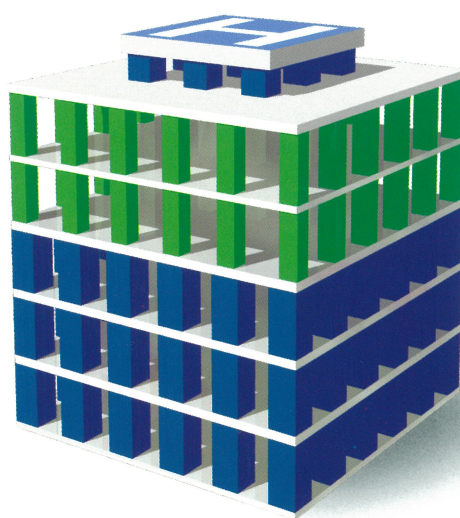
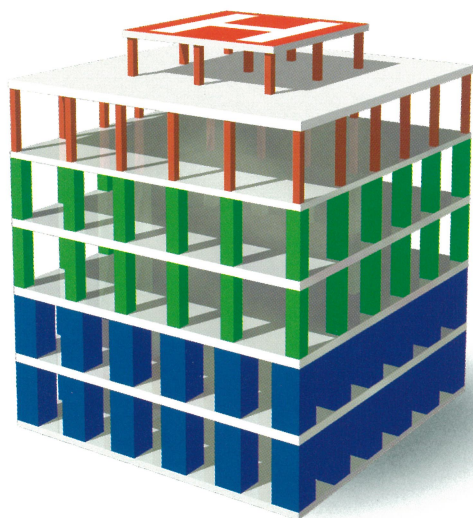


構造部材(柱)が太くなる

材料費が高い。

かつ

- ビル内の部屋面積が狭くなる。
- エンドコスト(解体時):運搬費、産廃費が発生。



ひび割れの危険がなく
安全性が高い



安全性



鉄筋爆裂が起きて
事故の可能性がある

工期が短く
耐久性と意匠性に優れる



工期



工期が長く、劣化が速い



<http://www.aero.co.jp>

詳しくは、

または、

エアロファシリティ株式会社 〒105-0004 東京都港区新橋4-9-1 新橋プラザビル15F TEL:03-5402-6884 FAX:03-5402-6885